

## 2014 年度事業報告

### 1. 資源のリユース・リサイクルを推進する事業

#### 1)事業の推進

目標にこだわりながら、各ショップと連携をはかって事業に責任を持ちました。

##### ①中田： 6,372,147 円（目標 650 万円、達成率 98%）

- ・年間の目標には及びませんでした。前半はイベントを企画、実施しましたが、目標には達せず、8月～11月はセールにたよらないショップ運営を目指しました。その結果、12月のセールに成果が表れました。
- ・リニューアル日程を決め、3月のリニューアル閉店に向けてチャートを作成し、ボランティアとも共有しました。初めての長期の閉店セール（3/2～25）でしたが、顧客も増え目標額を達成することができました。近隣に空き物件を探しましたが、見つからず、残念ながら4月～8月は休業することになりました。
- ・大学生のボランティアも加わり、ショップの雰囲気も変化してきました。
- ・チラシまきは3回（広報誌1.2.3も含む）各1000枚を配布しました。
- ・ワーコレ協会の就労支援や大学生のボランティア体験受け入れの際には、コーディネートをしました。
- ・1月に盗難があり、緊急ボランティア会議を開催して経過報告及び危機管理の見直しを共有しました。また、貸金庫を利用することにしました。

##### ②領家：5,038,652 円（目標 520 万円、96.9%）

- ・年間を通して店内のディスプレイに気を配り、顧客が買い物しやすい環境づくりに努めました。
- ・ボランティアが広報紙や提供品募集のチラシを積極的に配布した結果、新規の提供者や若い顧客が増えました。
- ・年3回の半額セールを行い、売り上げの増収を図りました。
- ・年間の目標額はわずかに及びませんでした。後半に新たなボランティアが数名増え活気が出てきました。次年度の売り上げに繋がることを期待します。

##### ③萩丸：4,273,889 円（目標 500 万円、85.5%）

- ・顧客やボランティアの減少もあり、売上目標には達しませんでした。引き続き、顧客やボランティアの拡大をめざしていきます。
- ・厚木ショップに見学に行き、ショップ運営に参考となる点を取り入れました。まず店内の仕切りボックス棚を取り除くなど雰囲気を変えて、見やすくしました。その結果、威圧感がなくなり、広くなったと好評でした。

- ・顧客を増やすために、チラシまきの回数を増やしました。また駅頭でもチラシまきを実施しました。
- ・10月に実施した「着物フェア」は昨年に比べて売り上げも伸び、大変好評でした。
- ・広い店内のために、韓国から2組の視察の受け入れをしました。
- ・大学生のボランティア研修を受け入れ、コーディネートしました。
- ・提供品が多いために、中田店や領家店に協力し、地域内で資源循環をしました。
- ・和室「陽だまり」は、お茶会（月1回）、家庭麻雀（毎週）、絵手紙（月2回）の利用に広がり、地域の拠点となっています。利用料は募金に繋がっています。

【期間】 通年

【場所】 泉区内のWE ショップ中田店、領家店、萩丸店

【対象者】 主に泉区の市民

【事業高】 15,684,688 円

## 2) ボランティアミーティングの開催

定期的にボランティアミーティングを開催して、共通認識を持ち、ショップ運営を潤滑にしました。

### ① 中田

- ・5回開催しました。
- ・イベント開催前にその都度、開催して共有を図ったために、良い結果となりました。特に、リニューアル閉店セールには、話し合いをして合意を図りました。

### ② 領家

- ・2回開催しました。
- ・全体で共有したいことは、その都度個別に伝えるようにしました。チラシまきの協力と危機管理の面から2人体制のシフトを確認しました。

### ③ 萩丸

- ・2回開催しました。
- ・参加したボランティアの親睦を図り、ちらしまき配布を共有しました。また、9月のボランティアミーティングから「憲法カフェ」に繋がりました。

【期間】 年10回開催

【場所】 泉区内のWE ショップ中田店、領家店、萩丸店

【対象者】 ショップボランティア

## 3) フェアトレードの販売

ジンジャーティーの常時販売に加えて、いわき市のコットンタオルやお菓子、コット

ンベイブなどの東日本震災支援物品を販売して支援に繋がりました。

【期間】 通年

【場所】 泉区内の WE ショップ中田店、領家店、萩丸店

【対象者】 主に泉区の市民

【事業高】 ジンジャーティー 52,226 円

東日本震災支援物品 40,398 円

2. アジア等における市民、とりわけ女性の生活の向上と自立のための活動を支援する事業  
支援検討会での精査をもとに、理事会で決定しました。今年度から新規事業として、カンボジアのスタディツアーから CAE の生活向上のための農業事業を支援しました。

(資料参照)

【実施日】 通年

【場所】 泉区内の WE ショップ中田店、領家店、萩丸店

【対象者】 フィリピン、カンボジア、イラク、日本などの社会的に立場の弱い女性や子どもたち

【事業高】 650,000 円

3. 地域市民の国際的な意識の自覚を促進する事業

1) キャンペーン開催

① 貧困なくそうキャンペーン (視点: 世界の貧困について学ぶ)

10 月の世界貧困撲滅デーに併せて、キャンペーンを実施しました。当初の予定は、例年通りにアフガニスタンの教育支援でしたが、点検をした結果、国内の貧困をテーマとして、連携している DV 被害者の自立支援の「共同の家プラン」へ支援としました。共同の家プランと協同して広報活動をすすめる、さらに国内の貧困への理解を深めるために、クイズを行い、参加者にジンジャーティーの試飲用を配布しました。

【期間】 10 月 1 日～31 日

【場所】 泉区内の WE ショップ中田店、領家店、萩丸店

【対象者】 主に泉区の市民

【事業高】 100,000 円

② 愛のチョコキャンペーン (視点: 放射能などを含めた核と子どもの影響について知る)

12 月から販売を開始し、100 個を完売しました。

【期間】 12 月～1 月

【場所】 泉区内の WE ショップ中田店、領家店、萩丸店

【対象者】 主に泉区の市民

【事業高】 50,000 円

③東日本震災キャンペーン（視点：震災・津波・原発被害を知る）

年々、意識が薄くなるため、3月のキャンペーン時に被災地の情報を提供し、参加者を拡げました。また、いわき市のスカイストアからお菓子と、ピープルからコットンベイクを仕入れて販売しました。

【期間】 3月

【場所】 泉区内の WE ショップ中田店、領家店、萩丸店

【対象者】 主に泉区の市民

【事業高】 132,522 円

2)講座の開催

支援先の報告会を他の地域と一緒に開催しました。また、社会問題についても学ぶ講座として、憲法カフェやイスラムに関する緊急学習会を他の地域と共同して開催しました。憲法カフェは、地域のカフェを利用した初めての試みでしたが、新たな学びの場として今後も継続していきたいと思います。

【期間】

5/23 南南交流事業成果報告会

5/24 「チェルノブイリから下北半島、そして福島」

5/28 ジュマ・ネット報告会（代表・スタッフ）

9/29 フィリピン・ベネテン報告会（李代表）

10/30 JVC 農業支援事業（JVC スタッフ）

12/8 憲法カフェ（中田ピッコロ 15人）

12/11 憲法カフェ（和泉町おぐら 7人）

2/17 緊急学習会（佐藤真紀ジムネット事務局長）

2/27 ツアー報告とシーライツ報告会（シーライツ理事長とスタッフ、ツアー参加者）

【場所】 県民サポートセンター、地域カフェ 2か所他

【対象者】 役員及びボランティア、泉区の市民

【事業高】 46,932 円

3)スタディツアーの参加

国内外の支援先や連携先を訪問し、現地の人たちと交流を図りました。

①福島ツアー

他 NPO 主催のツアーや WE21 地域主催のツアーに参加して、福島の現状を知る機会となりました。

【期間】

- ・ 10月18日 NPO 法人ふくしま支援・人と文化ネットワーク主催ツアー
- ・ 11月26日 WE21 地域主催ツアー

【場所】福島県いわき市、白河市他

【対象者】主に泉区の市民（参加者 5 人）

【事業高】 5,500 円

②ナカノファイバー工場見学ツアー

衣類のファイバーとして搬入しているナカノへ見学に行きました。日々の活動から衣類の最後の行き先まで知る機会となり、大変有意義でした。

【期間】 9 月 7 日

【場所】 秦野ナカノファイバー工場

【対象者】主に泉区の市民（参加者 10 人）

【事業高】 8,714 円

③カンボジアスタディツアー

シーライツを支援している地域と協同して企画、実施しました。支援した影響などが顕著に分かり、大変有意義でした。

【期間】 2 月 7 日～10 日

【場所】 カンボジア

【対象者】 役員及びスタッフ（参加 1 人）

【事業高】 12,000 円

4) 招聘事業

支援先の方々を招聘して、多くの地域の人たちと交流を図ることは WE21 はずみの活動を共有できる機会として、今年度はベネテンの代表の招聘を計画していましたが、自費での来日となったため、今年はできませんでした。

4. 事業の広報普及を図る事業

1) 広報紙

ショップちらしや広報紙を充実させ、発行しました。特に、今年度から広報紙「1・2・3」作成をワーコレえんぴつくらぶに依頼したため、内容も大変良いものとなり、地域への配布にも繋がりました。（印刷数各 3000 枚）

2) ホームページ

随時情報を掲載しましたが、各ショップ情報が滞りがちとなり、今後の課題となりました。

【期間】 通年

【場所】 主に泉区内

【対象者】 主に泉区の市民

【事業高】 66,984 円